

## 「REAL TIMES」廃刊のお知らせ

震災から早くも1年が過ぎました。

震災直後に発足した私たち「外国人地震情報センター」も昨年10月から「多文化共生センター」と名称を変え、神戸での活動を恒常的に続け、また震災で得た経験を日常へ還元していく活動へと移行しました。「REAL TIMES」は、外国人救援ネット

(神戸)と外国人被災者支援連絡協議会(大阪)の事務・連絡を担当していた外国人地震情報センターが、医療費や義援金、弔慰金など外国人被災者が抱える共通の課題に取り組むため、情報を迅速にネットワークへ流すことを目的に4月から発行してきました。昨年11月までに20号を発行し、被災地間だけでなく全国の外国人支援のネットワークへ情報を発信してきましたが、次の3つの理由からこのたび、廃刊することとなりました。

まず第一に、外国人被災者の抱える課題が日常化、長期化してきたため、迅速な情報提供よりむしろじっくりと状況を分析し、被災地から見えてきた課題を今後へつなげるタイプの情報の発信が必要と思われること。次に外国人救援ネットでも独自にニューズレターを発行できる環境が整ったこと。そして、多文化共生センターでも10月から会員制度をとり、会員向けの情報誌を月刊で送っていること、です。

もちろん震災直後からいまだに変わりなく厳しい生活を送る人々の存在を私たちは忘れていません。名称から「外国人」や「地震」を外したのは忘れるためではなく、今後も活動を継続していくことを決めたからです。正直なところ、目を追うごとに震災や被災地への一般的な関心が薄れていくのをこの1年を通じてハッキリと感じてきました。多文化共生センターをはじめ、震災を機に数多くの市民・ボランティア団体が生まれましたが、どこも活動の継続に苦勞を強いられています。一方で、震災直後は大差なかった「被災者」に目を追うごとに差が生まれ、支援のニーズも多様化しています。

そこで、「REAL TIMES」をこれまでお読み下さってきたみなさまには、神戸への関心とそこに外国人が暮らしていることを忘れないでほしいのと同時に、私たちにも情報を発信し続ける義務がありますので、以下のような提案をしたいと思います。

### 1. 外国人救援ネットのニューズレターを読んで下さい。

希望される方は救援ネット(078-232-1290・水曜日14:00~20:00  
/土曜日11:00~17:00)または多文化共生センターへ連絡を下さい。

### 2. 多文化共生センターの会員になって下さい。

毎月会報をお送りします。財政的にも助かります。年会費は一般5千円、賛助1万円、団体2万円、ユース(22歳以下)3千円です。

遅ればせながら、本年もよろしく願いいたします。

多文化共生センター